

# Dell Precisionリモート アクセス ホスト カード

## 導入・設定手順

Mar 2019



本書に記載されている情報は、一切の保証なく現状のまま提供されるものです。Dell Inc.は、本書の情報に関していかなる表明も保証もいたしません。また、商品性や特定の目的への適合性についても暗黙の保証を否認します。

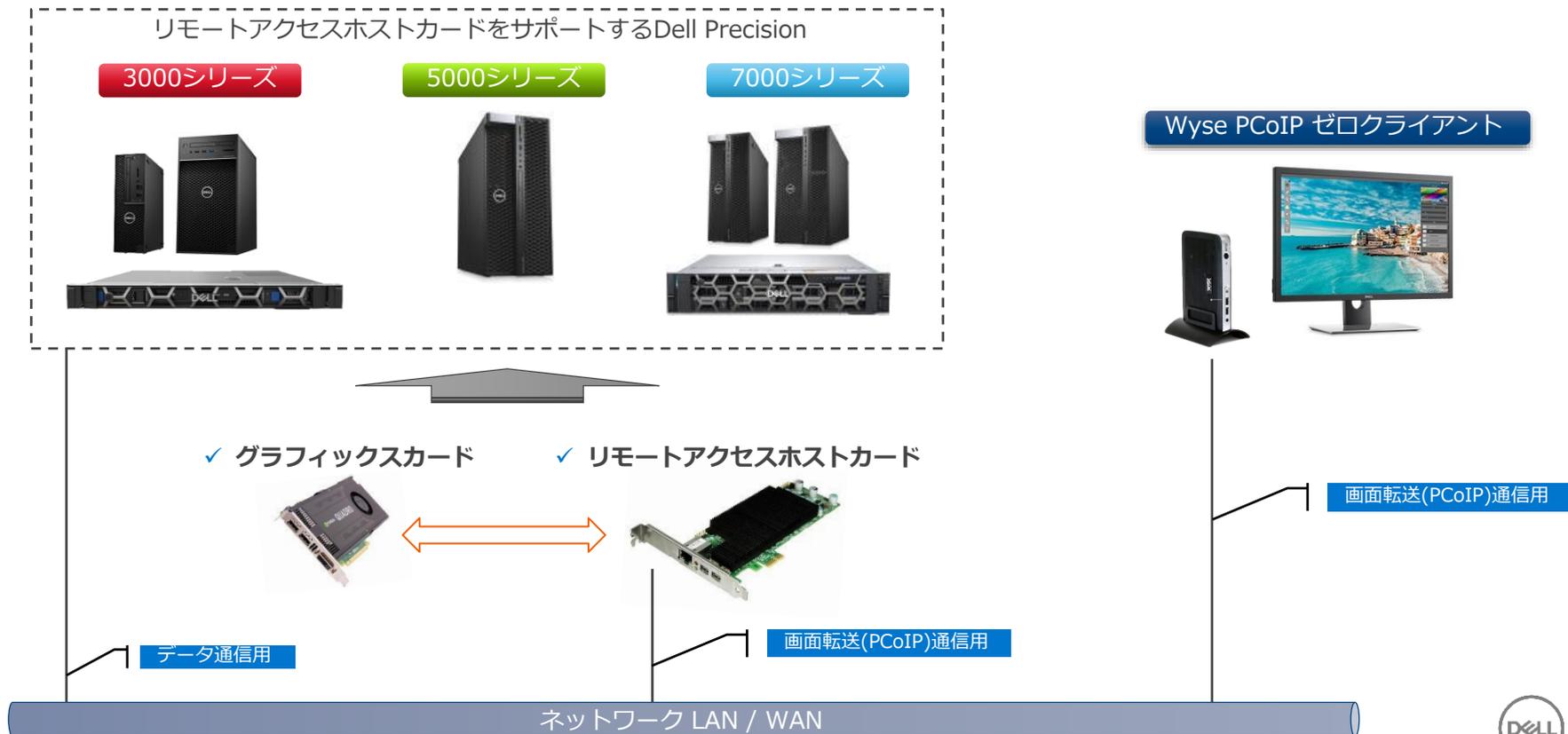
本書に記載されているソフトウェアの使用、複製、配布には、適用されるソフトウェアライセンスが必要です。

Copyright©2019 Dell Inc.またはその子会社が全著作権を所有します。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の財産である場合があります。

デルは、この文書の情報が発行日現在で正確であると考えています。情報は予告なく変更される場合があります。



# ワークステーションへリモートアクセス



# ワークステーションへリモートアクセス

## <接続手順概要>

1. リモートアクセスホストカードをワークステーションへ取り付ける
2. リモートアクセスホストカードのファームウェアを更新する
3. リモートアクセスホストカードの初期設定を行う
4. リモートアクセスホストカード用ドライバーをインストールする
5. Wyse PCoIP ゼロクライアントの初期設定を行う
6. Wyse PCoIP ゼロクライアントのファームウェアを更新する
7. Wyse PCoIP ゼロクライアントからワークステーションへ接続する
8. ワークステーションからログオフ、切断を行う
9. ワークステーションから切断、シャットダウンを行う
10. 補足：カスタマイズ例



# 1. リモートアクセスホストカードをワークステーションへ取り付け

※リモートアクセスホストカードがワークステーションに搭載済みの場合は、2項へスキップします。



1-1.ワークステーションのPCIeスロットにリモートアクセスホストカードを取り付けます。

1-2.マザーボード上の電源端子に左図のコネクタを接続します。

1-3.ワークステーションフロントパネルのオン/オフスイッチケーブルが1つのコネクタで集中管理されている場合は、電源スイッチ側のコネクタは未接続となります。



# 1. リモートアクセスホストカードをワークステーションへ取り付け



図1.グラフィックスカード (例)



図2.リモートアクセスホストカード Quad Port (例)



図3.ループバックケーブル



図4.ループバックケーブル接続例

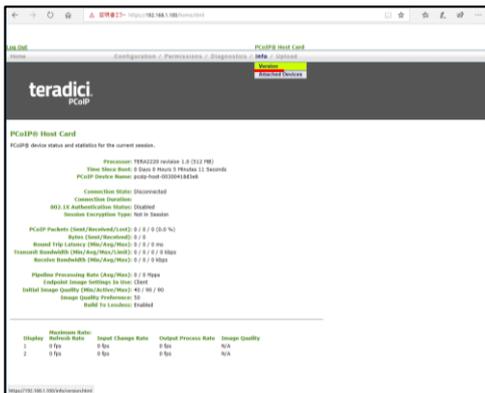
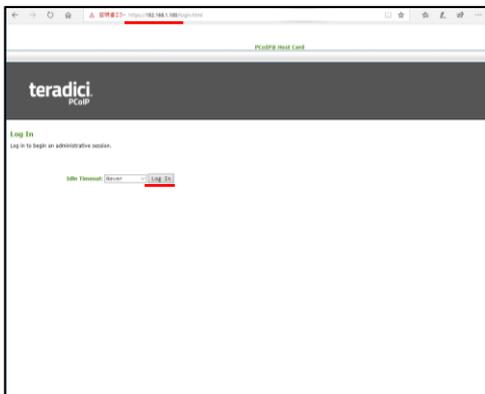
1-4. リモートアクセスホストカード付属のケーブル (以下ループバックケーブル) をリモートアクセスホストカードとグラフィックスカードのポート1に接続します。

✓ 図4参照

1-5. リモートアクセスホストカードのLANケーブル (画面転送通信用) を接続します。

1-6. ワークステーションにその他キーボード、マウス、モニタ、電源ケーブル、LANケーブルを接続してから起動します。

## 2. リモートアクセスホストカードのファームウェアを更新する



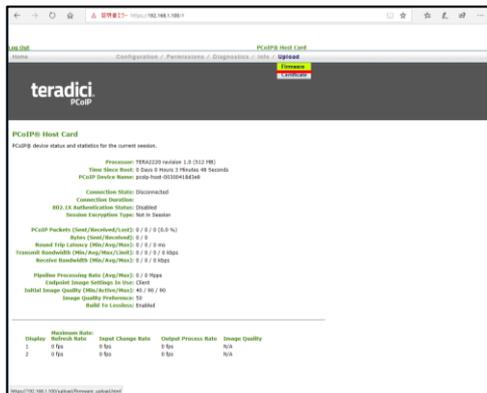
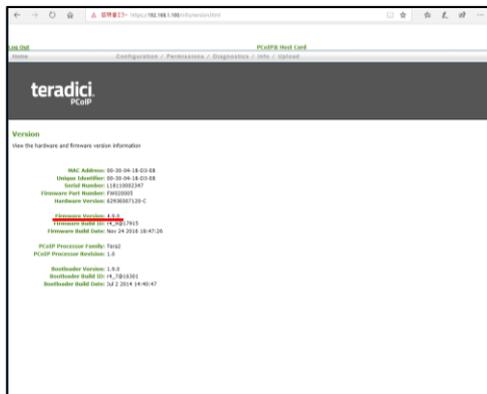
2-1. 任意のWindowsクライアントなどのWebブラウザ上から、リモートアクセスホストカードのIPアドレスを指定して管理画面にアクセスし、**Log In**をクリックします。

✓ 工場出荷時のIPアドレスは192.168.1.100 です。

2-2. **Info**メニューをプルダウンして**Version**を選択します。



## 2. リモートアクセスホストカードのファームウェアを更新する



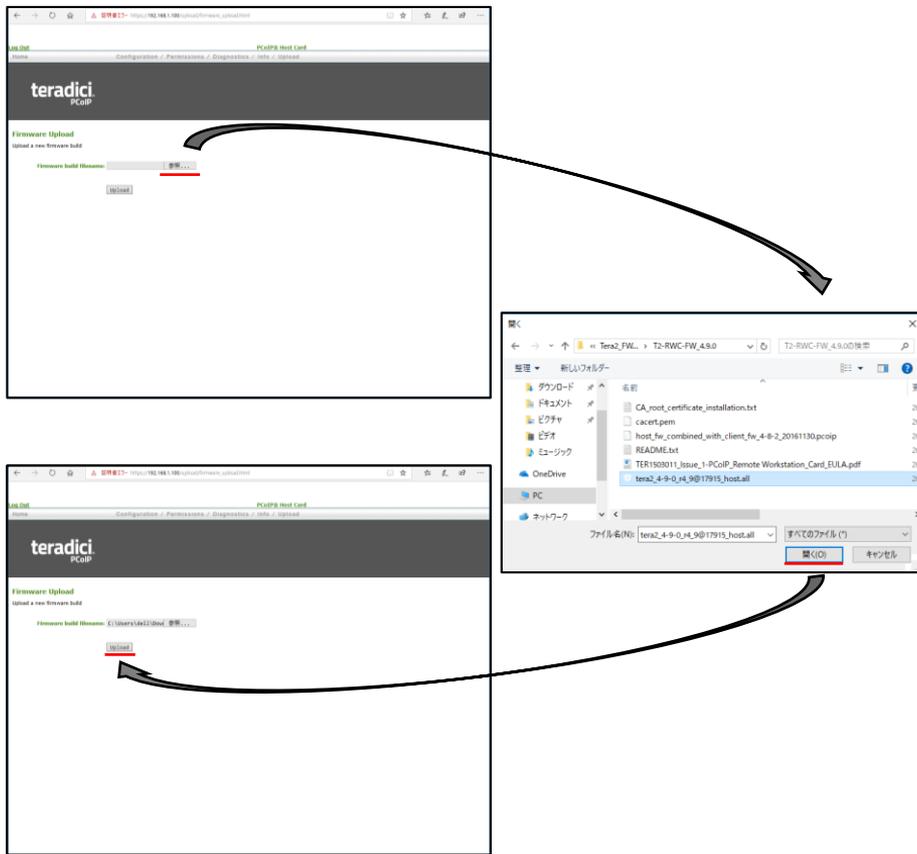
2-3. **Firmware Version**を参照して、現在のバージョンを確認します。

✓ 既に推奨バージョンである場合は、3項へスキップします。

2-4. **Upload**メニューをプルダウンして **Firmware**を選択します。



## 2. リモートアクセスホストカードのファームウェアを更新する



2-5. **参照**をクリックし、ファームウェアファイルを選択して、**開く**、**Upload**の順にクリックします。

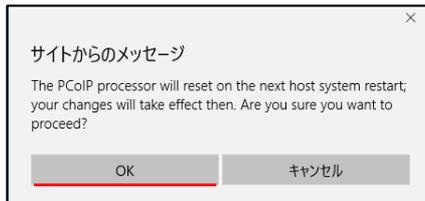
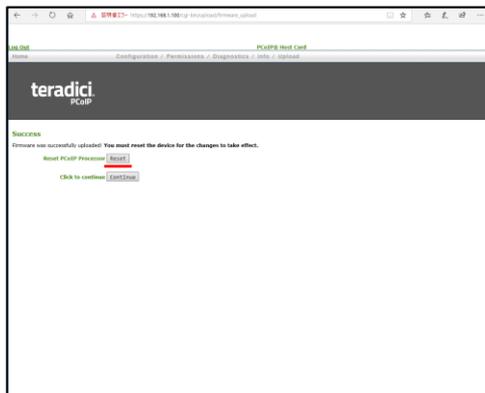
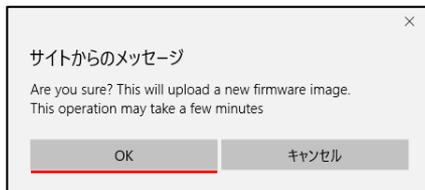
※ファームウェアは下記URLよりダウンロードします。

[ポータルおよびホストカード用Teradici 2 PCoIPファームウェア](#)

\* 2018年9月現在最新



## 2. リモートアクセスホストカードのファームウェアを更新する

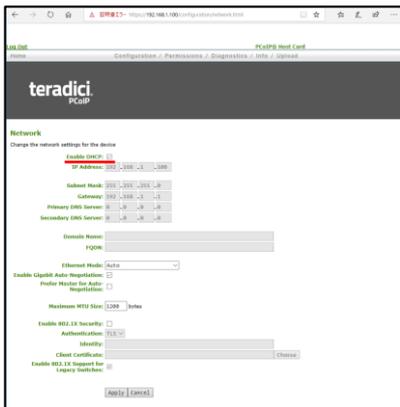
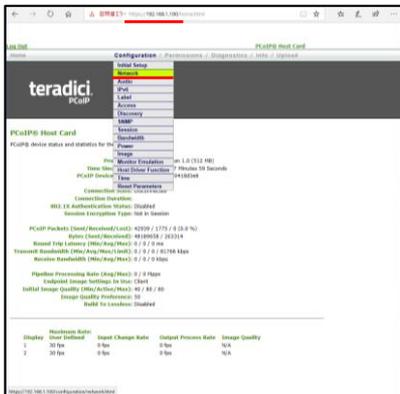


2-6.引き続き**OK**、**Reset**、**OK**の順にクリックします。リモートアクセスホストカードがリセットされます。

✓ファームウェアを更新したため、本体自体の再起動も行ってください。



### 3. リモートアクセスホストカードの初期設定を行う



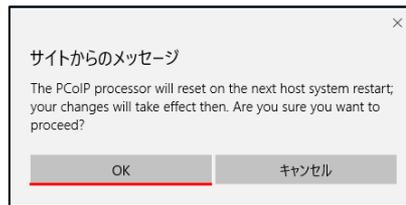
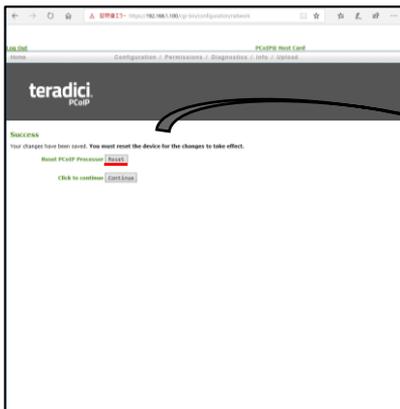
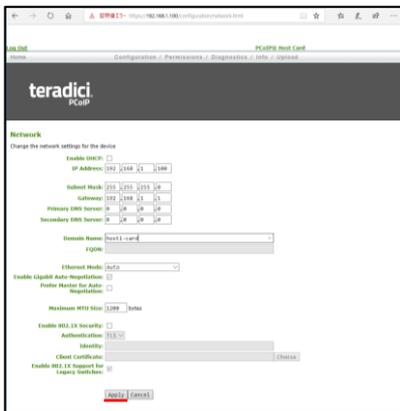
3-1. 任意のWindowsクライアントなどのWebブラウザ上から、リモートアクセスホストカードのIPアドレスを指定して管理画面にアクセスし、**Log In**をクリックします。

**Configuration**メニューをプルダウンして**Network**を選択します。

3-2. 固定IPアドレスを利用する場合は、**Enable DHCP**のチェックボックスを外します。

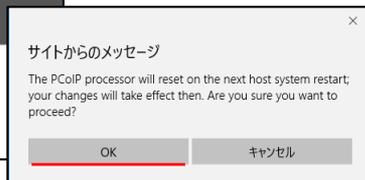
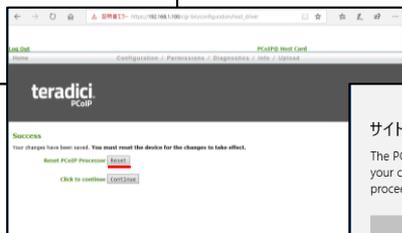
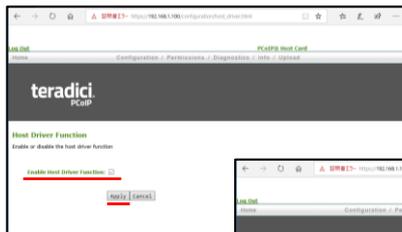


### 3. リモートアクセスホストカードの初期設定を行う



3-3.各ネットワーク情報を入力して**Apply**、**Reset**、**OK**の順にクリックします。

### 3. リモートアクセスホストカードの初期設定を行う

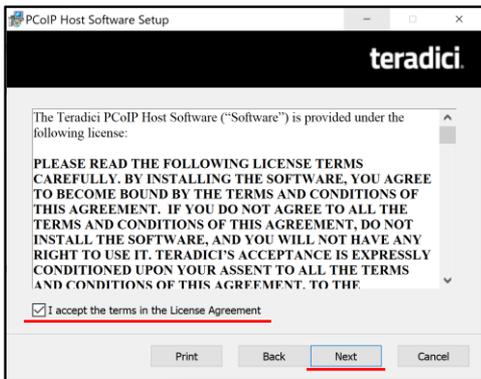
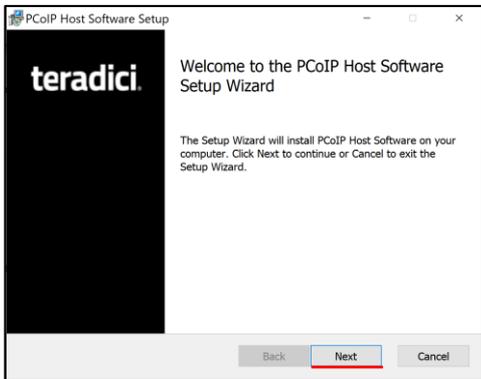


3-4. **Configuration**メニューをプルダウンして**Host Driver Function**を選択します。

3-5. **Enable Host Driver Function**にチェックを入れ、**Apply**、**Reset**、**OK**の順にクリックします。

✓ ワークステーション自体の再起動も行ってください。

## 4. リモートアクセスホストカード用ドライバーをインストールする



4-1.ワークステーションへログインし、リモートアクセスホストカード用ドライバーのインストーラーを起動して**Next**をクリックします。

※ファームウェアは下記URLよりダウンロードします。

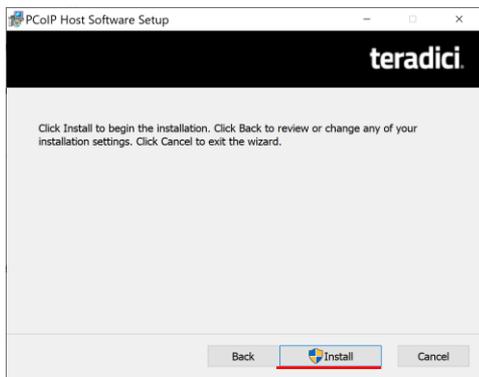
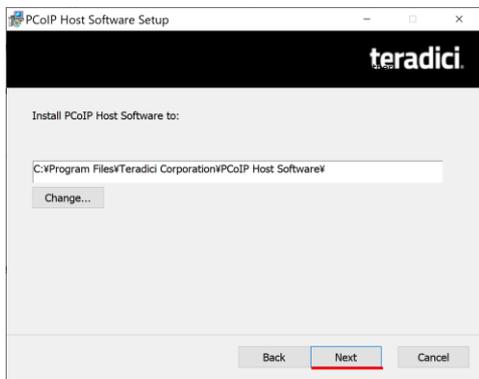
[リモートアクセスホストカードWindowsドライバー](#)

\* 2018年9月現在最新

4-2.**I accept ...**にチェックを入れ、**Next**をクリックします。

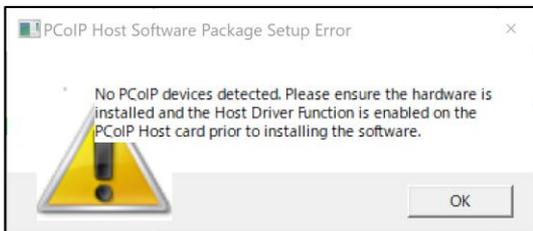


## 4. リモートアクセスホストカード用ドライバーをインストールする



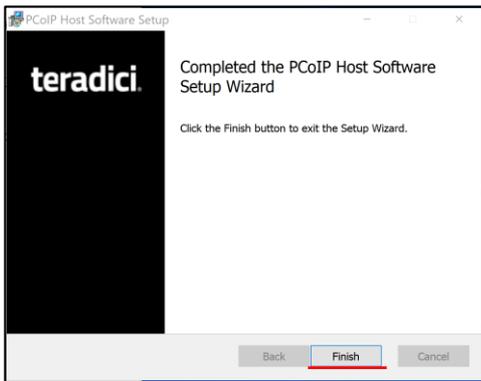
4-3. **Next**、**Install**の順にクリックします。

## 4. リモートアクセスホストカード用ドライバーをインストールする



**注記** 左図のメッセージが表示された場合、3-4の設定が行われていないことを表しています。

3-4の設定を行ってから再度ドライバーのインストールを行ってください。



4-4.**Finish**をクリックします。

## 4. リモートアクセスホストカード用ドライバーをインストールする

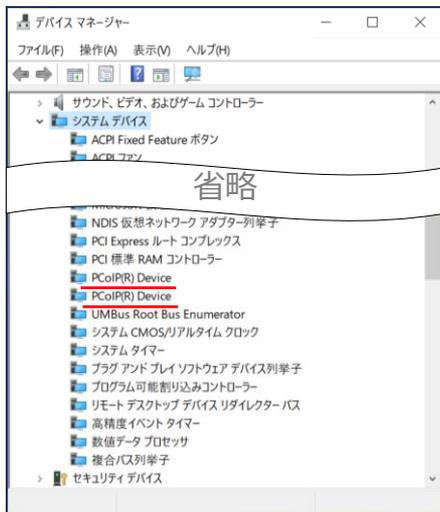


図1. リモートアクセスホストカード用ドライバーインストール後の、デバイスマネージャー



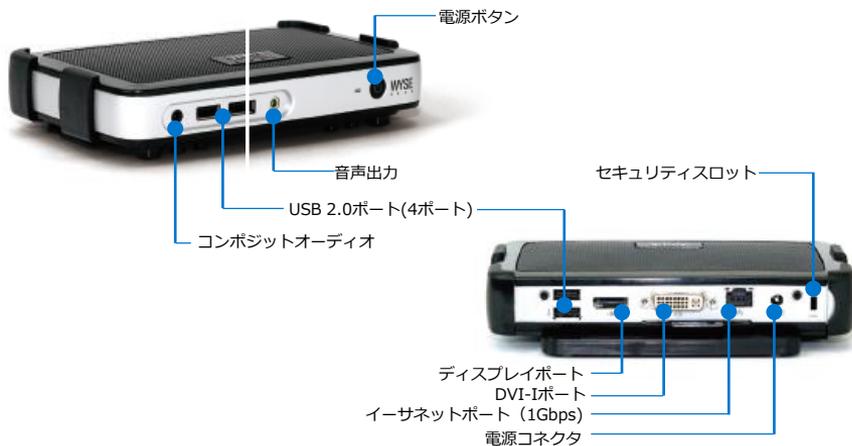
図2. インストールされたPCoIP Host Softwareの起動アイコン

4-5.インストールが正常に完了したことは、下記の2点で確認できます。

- ✓ デバイスマネージャー上には **PCoIP(R) Device**が表示されていること。
- ✓ スタートメニューに**PCoIP Host Software**が追加されていること。

## 5. Wyse PCoIP ゼロクライアントの初期設定を行う

### 各部の名称



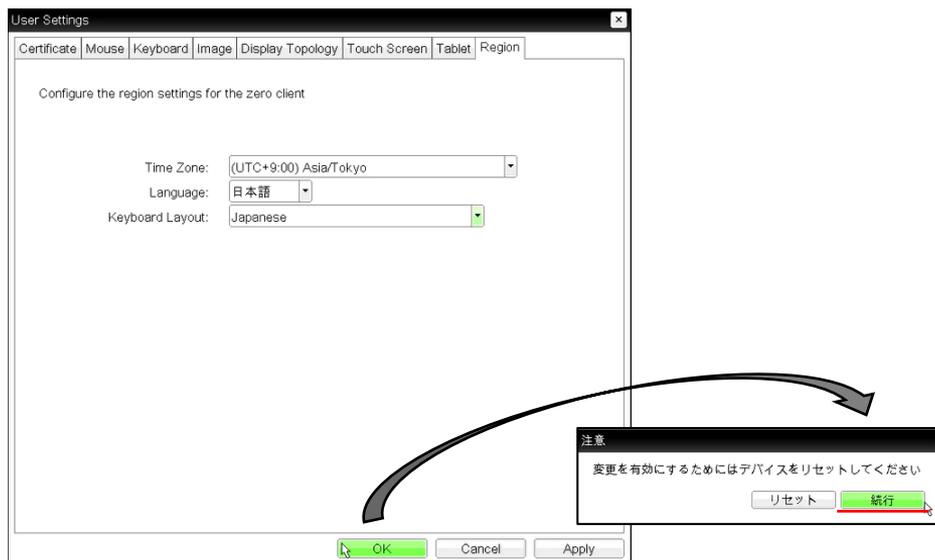
5-1. Wyse PCoIPゼロクライアントにキーボード、マウス、モニター、電源アダプター、LANケーブルを接続します。

5-2. 電源ボタンを押し、電源ステータスランプが緑色に変わることを確認します。

## 5. Wyse PCoIP ゼロクライアントの初期設定を行う

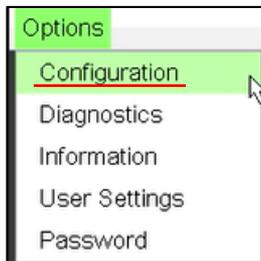


5-3. **Options**メニューをプルダウンして **User Settings**を選択します。

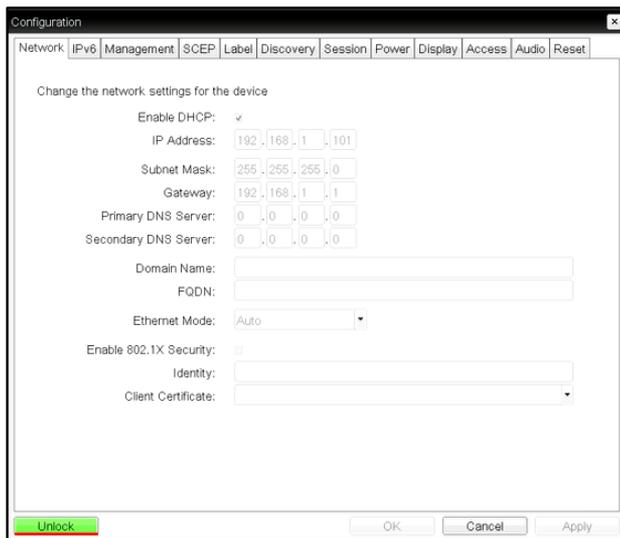


5-4. **Region**Tabに切り替え、TimeZone、Language、Keyboard Layout項にそれぞれ希望の言語指定を行い**OK**、**続行**の順にクリックします。

## 5. Wyse PCoIP ゼロクライアントの初期設定を行う



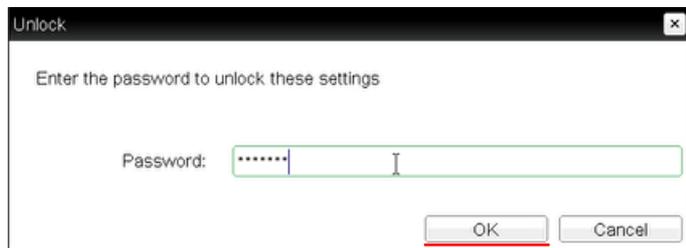
5-5. **Options**メニューをプルダウンして  
**Configuration**を選択します。



5-6. Configuration画面が表示された後、  
**Network**Tabの画面左下、**Unlock**をクリックします。

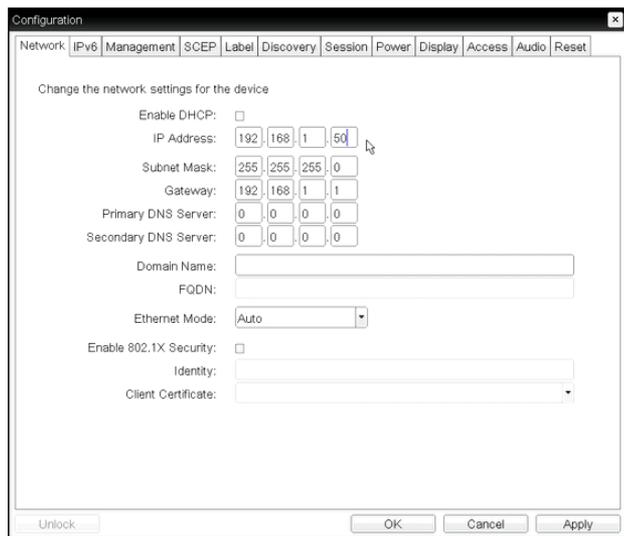
✓ Unlockを行うと各設定変更が行える  
状態になります。

## 5. Wyse PCoIP ゼロクライアントの初期設定を行う



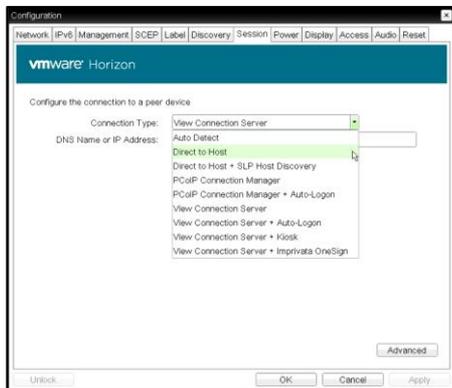
5-7.ゼロクライアントに設定されているパスワードを入力して、OKをクリックします。

✓工場出荷時のデフォルトパスワードは Administrator です。



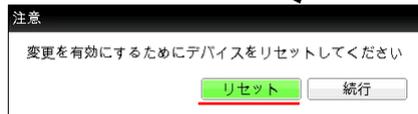
5-8.固定IPアドレスを利用する場合は、**Enable DHCP**のチェックボックスを外し、各ネットワーク情報を入力します。

## 5. Wyse PCoIP ゼロクライアントの初期設定を行う



5-9. **Session Tab**にて、**Connection Type**を**Direct Host**に切り替え、**DNS Name or IP Address**にリモートアクセスホストカードのIPアドレスを入力して、**OK**、**リセット**の順にクリックします。

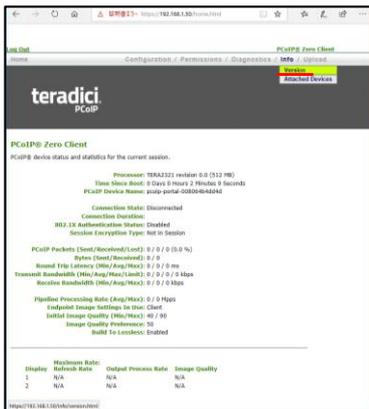
✓ゼロクライアントが再起動されます。



## 6. Wyse PCoIP ゼロクライアントのファームウェアを更新する



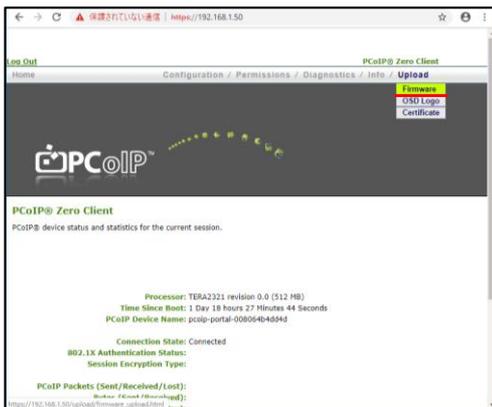
6-1. 任意のWindowsクライアントなどのWebブラウザ上から、5-6項で指定したIPアドレスを指定して、ゼロクライアントの管理画面にアクセスし、ゼロクライアントのパスワードを入力して、**Log In**をクリックします。



6-2. **Info**メニューをプルダウンして**Version**を選択します。



## 6. Wyse PCoIP ゼロクライアントのファームウェアを更新する



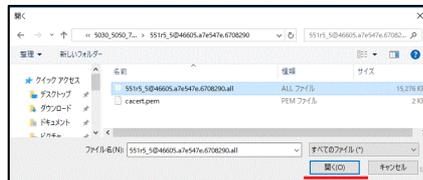
6-3. **Firmware Version**を参照して、現在のバージョンを確認します。

- ✓ 既に推奨バージョンである場合は、7項へスキップします。

6-4. **Upload**メニューをプルダウンして **Firmware**を選択します。



## 6. Wyse PCoIP ゼロクライアントのファームウェアを更新する



6-5. **ファイルを選択**をクリックし、ファームウェアファイルを選択して、**開く**、**Upload**の順にクリックします。

※ファームウェアは下記URLよりダウンロードします。

[Dell Wyse Zero Client Teradici 5.5.1 Firmware](#)

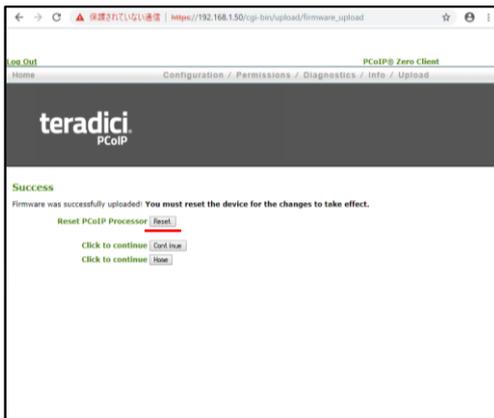
\* 2018年7月現在最新



## 6. Wyse PCoIP ゼロクライアントのファームウェアを更新する



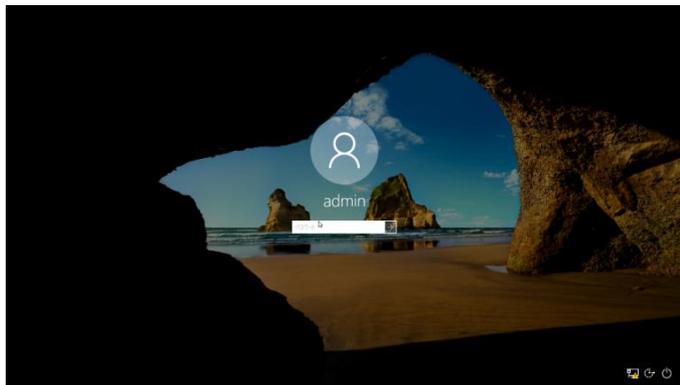
6-6.引き続き**OK**、**Reset**の順にクリックします。ゼロクライアントが再起動されます。



## 7. Wyse PCoIP ゼロクライアントからワークステーションへ接続する

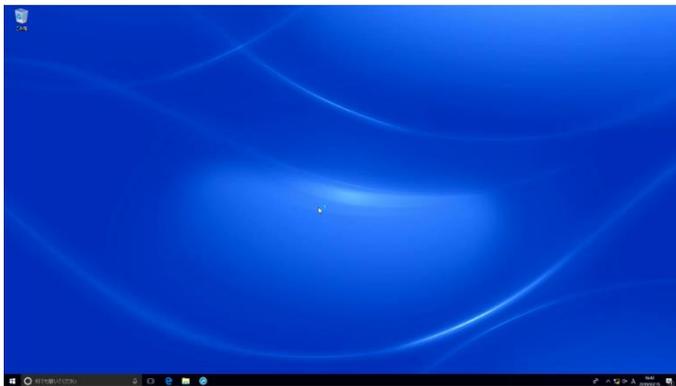


7-1.ゼロクライアントを起動して、**接続**をクリックします。



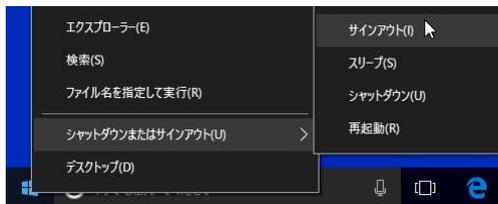
7-2.ワークステーションのログイン画面で、アカウント名、パスワードを入力してログインします。

## 7. Wyse PCoIP ゼロクライアントからワークステーションへ接続する



7-3.ワークステーションにログインされます。

## 8. ワークステーションからログオフ、切断を行う

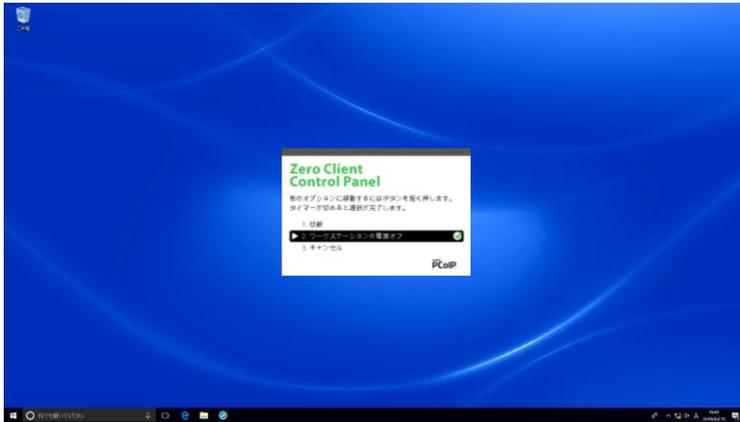


8-1.Windowsからサインアウト（ログオフ）を行います。

8-2.ゼロクライアントの電源ボタンを1回押すと、**Zero Client Control Panel**の**切断**が選択され、カウントダウンが始まり、セッションが切断されます。

**注記** Windowsからのサインアウト（ログオフ）を行わないと、ログインセッションは残った状態になります。

## 9. ワークステーションから切断、シャットダウンを行う



- 9-1. ゼロクライアントの電源ボタンを2回押すと、**Zero Client Control Panel**の**切断ワークステーションの電源オフ**が選択され、カウントダウンが始まり、ワークステーションがシャットダウンされます。

# 10. 補足：カスタマイズ例

## ※イメージオリティの設定

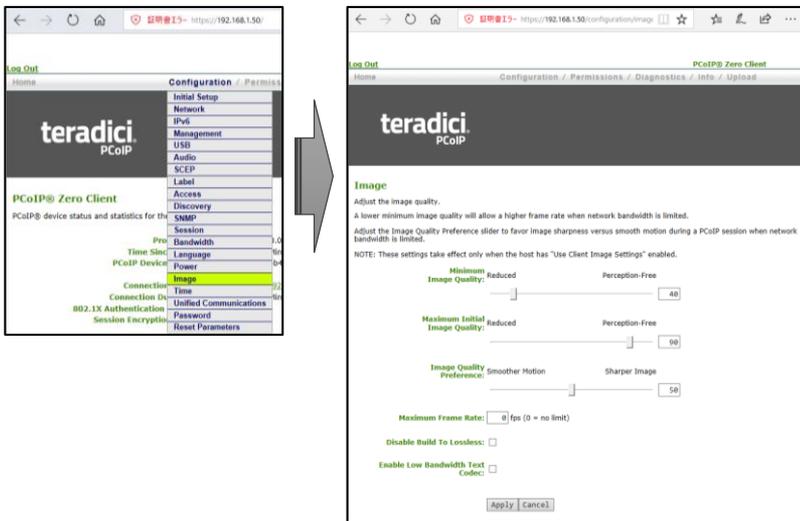


図3. Maximum Initial Image Qualityを一番低い設定にした場合のマウス操作直後の画面



図4. 図1操作後の表示画面

- ◆ Webブラウザ上から、ゼロクライアントあるいはリモートアクセスホストカードの管理画面にアクセスし、**Configuration**メニューの**Image**を選択すると、画面転送のイメージオリティをカスタマイズすることができます。

**Minimum Image Quality**は画面転送イメージオリティの最小サイズを指定します。

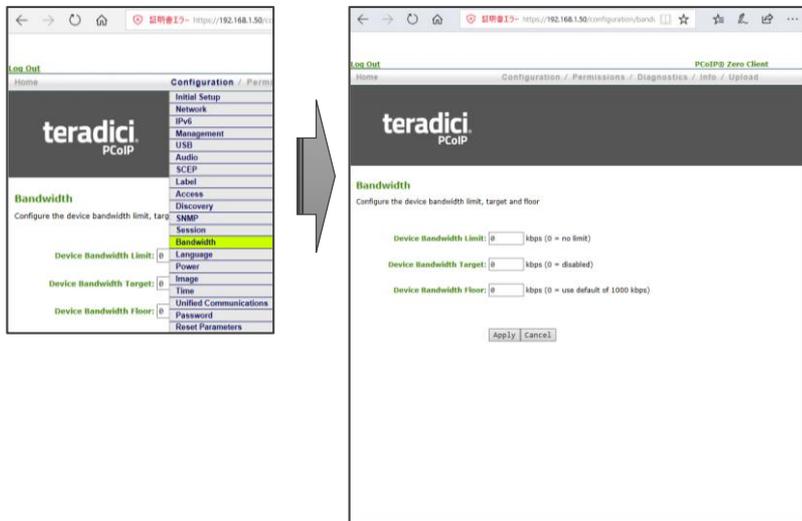
**Maximum Initial Image Quality**は最初の画面転送イメージオリティの最大サイズを指定します。

**注記** **Maximum Initial Image Quality**の値を下げると、ネットワークの使用帯域が減る代わりに、画面操作を行った瞬間は左図のように情報を間引いて表示され、その後、鮮明に表示されます。



# 10. 補足：カスタマイズ例

※使用通信帯域の設定



- ◆ Webブラウザ上から、ゼロクライアントあるいはリモートアクセスホストカードの管理画面にアクセスし、**Configuration**メニューの**Bandwidth**を選択すると、画面転送の使用帯域をカスタマイズすることができます。

**Device Bandwidth Limit**は最大ネットワーク帯域幅を指定します。

**Device Bandwidth Target**はターゲットとするネットワーク帯域幅を指定します。

**Device Bandwidth Floor**は帯域制限が必要になった場合の最小帯域幅を指定します。



